



美しい自然のために ライフスタイルを 見直しましょう！

地球上の限りある資源を有効活用し、最大限に再利用を図ることが、豊かで美しい自然を次世代に引き継ぐための重要な課題です。

そこで私たちひとりひとりがライフスタイルを見直し、物を安易に使い捨てるのではなく、大切に使う、持続可能な社会を作り出す。

していかなければならぬ。



ごみ減量の3つの「R」！

その第一歩として、まず家庭からのごみを減らしましょう。そのためには、次の3R（スリール）の取り組みが必要です。

①リデュース(Reduce)

物を大切に使い、ごみを減らすことです。

例えば、

- ・必要がない物は買わない、もらわない。
- ・買い物にはマイバッグを持参する。
- ・使い捨て商品なるべく買わない。
- ・物は大切に長く使う。
- ・過剰包装をこたわる。
- ・などがあります。

②リユース(Reuse)

使える物は、繰り返し使うことです。

例えば、

- ・詰め替え用の製品を選ぶ。
- ・いらなくなった物を再利用したり、必要な人に譲る。
- ・などがあります。

③リサイクル(Recycle)

ごみを資源として再び利用することです。

家庭でできるリサイクルには、

- ・不要な紙、ビン、缶はリサイクルに出す。
- ・リサイクルされた物を積極的に使う。
- ・堆肥化などにより生ゴミを減らす。
- ・地域や学校での集団回収、発泡トレーなどの店頭回収や市の分別回収に協力する。
- ・などがあります。

以上の3つのRで、ごみの減量を進めましょう。

分別の徹底を！

燃えるごみの中に新聞紙などの古紙類が入っていることがあります。紙の箱、包装紙、お菓子の箱、たばこの外箱などは、雑紙として「古紙類」で出せま

すので、ごみの

の分別を徹底し、リサイクルできるものはリサイクルしましょう。



処分場を長く使うためにも ごみ減量化を！

ごみ処理のうち、燃えるごみは、出雲エネルギーセンターでの焼却処理により減容化（廃棄物などの容積を減少させること）し、焼却灰は、神西一般廃棄物埋立処分場の覆土にしています。

破碎ごみなどの燃えないごみは、破碎処理により減容化し、再資源化や埋め立て処理しています。



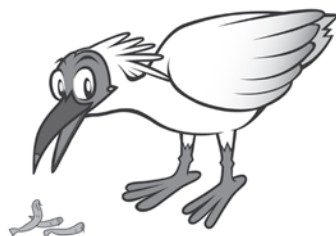
しかし、埋め立て処分場は有限であり、いずれはいつぱいになります。

埋め立て処分場を長く使うためにも、ごみの排出量を減らすことが大切です。

ニコトツキー

第23回

豊岡市の「コウノトリ育むお米」



兵庫県豊岡市では、コウノトリにとつてすみやすい環境をつくるための一環として、「コウノトリ育むお米」を作っています。

このお米の作り方には、化学農薬や肥料を削減するのは当然のこと、生きもののために中干しを延期するなど、さまざまな要件があります。

そのポイントは、生きものを増やすという明確な意思のもとで作られていることです。コウノトリが暮らすためには非常に豊かな生態系が必要で、1羽のコウノトリが食べる生きものの量

は1日500gとも言われます。このお米は、コウノトリのエサとなる多様な生きものを育む方法で作られているので、人間にとつても安全・安心で、このお米を食べることににより、コウノトリもすめる環境への貢献活動にもなっています。

今回は、滋賀県高島市の「たかしまいきもの田んぼ米」について紹介します。

おたすね／出雲市

トキ分散飼育センター
☎201350

樹木のドクター

Vol.14



樹医からのアドバイス

「樹木を愛し、木を育てる心を持つことが大切です」

暮らしの中で、木と共に生きるとはとても大切です。そして樹木から受ける恩恵も計り知れません。今回は庭木のせん定について紹介します。身近な樹木を大切にすることを育て、親しみを持ちましょう。

「せん定で樹木の形を整え、育成を促しましょう」

せん定をする際には最初に木全体のバランスを考えます。

樹木の形を整えるため、枝葉の長さを均一にしましょう。枝葉を適切に切るにより、日照や風通しを良くし、光合成を促します。また、余分な枝を除去することで、樹木の衰弱を防ぐことができます。

切りすぎや、不適切なせん定は樹勢を低下させることがあるため、注意が必要です。樹種により、適切なせん定時期などが異なりますので、お困りの際は樹医へご相談ください。

【樹木に親しみましょう】

これから春が近づき、公園や庭園も冬とは違う表情が見られます。みなさんも日ごろから樹木に親しみ、

樹木を通して、四季折々の風景を楽しんでみてはいかがでしょうか。

身近な公園や庭園が友愛の森として親しまれ、木の持つ暖かみや温もりが家庭や職場に伝わり、明るい暮らしが送れることを願ってこの詩を書きました。

(出雲市樹医

高橋義則)



公園の森
和らかい陽の光が
森にこぼれる
繁みの中に小鳥の声
四季に花を付ける
希望の木々がある
ツツジ アジサイ
サルスベリ サマンカ
蕾が次から次へと
面白く咲いてくれる

庭園の森
梅がほころび
春の香がする
季節は移ろい
桜 爛漫と咲く
ふじやぼたんの
花も薫る蝶が舞う
風雪百年に耐える
黒松の雄姿は
銀の輝きがある

おたすね／出雲市樹医センター ☎206497